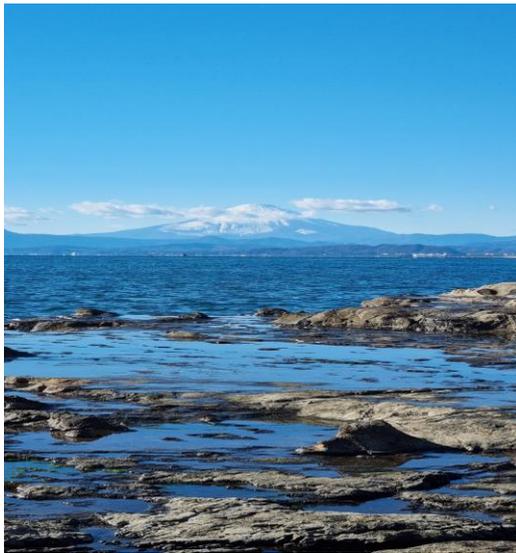


日本での交換留学

ローマ・ラ・サピエンツァ大学
コッチャマルティーナ
学籍番号 k2590077



日本に来る前、私はとても心配していました。友達や家族は安心していると思いましたが、私の中にはたくさんの感情がありました。掃除をしたり、買い物をしたり、料理を作ることは慣れていたので、私にとって一人で生活することは怖くありませんでした。でも、友達を作るのは難しいと思いました。それから、イタリアと日本はとても違いがありますからです。この理由のために日本で暮らすのはあまり慣れないと思いました。最初の日、たくさんの手続きをしたので大変でしたけど、その後はうまくいきました。

結局、日本で暮らすのにあまり時間はかかりませんでした。この5か月の間に、たくさんの人に出会って、一緒に遊びました。みんな、さまざまな国から来ていて、いろいろな文化に触れることができました。私は他の文化に出会うことが好きなので、多様性はとても大切だと思います。

お茶大でさまざまな授業を取りました。日本語演習と日本語事情演習の授業のおかげで、日本についてたくさん学ぶことができました。例えば、御茶ノ水の小学生と一緒に日本とイタリアの文化を比べる機会がありました。先生方は、疑問があった時、いつも親切に助けてくれました。それから、お茶大ではいろいろな日本文化を学ぶコースに参加できます。私は徽音祭の時に茶道に参加しました。雰囲気はとてもきれいで、お茶と和菓子もとても美味しかったです。

結局、国際センターの皆さまには、疑問があったときや書類を作成する際にいつも助けていただき、本当にありがとうございました。また、いつも親切で丁寧に対応してくれました音羽館のスタッフの皆さまにも、心より感謝しています。

そして、いつも優しく接していただき、日本語の練習を手伝ってくれたチューターのともかさんにも、心から感謝しています。さらに、毎月私のレポートを読んでくれ、いつも丁寧にご指導して下さった西坂先生にも感謝しています。最後に、この期間に出会った友達のみなさんにも心から感謝します。忘れられない素晴らしい思い出をたくさん作れました。この経験は一生心に残ると思います。